

全国から高校生10名を募集

2018年
8月5日(日)～
8日(水)

第5回 フォトジャーナリスト 

安田菜津紀と行く東北スタディツアー

— 被災地の今を知り、これからの復興について考えよう —



©Natsuki Yasuda



©Natsuki Yasuda



©Natsuki Yasuda



©Olympus Corporation

第4回東北スタディツアーのひとつ

高校生10名がフォトジャーナリスト安田菜津紀氏とともに実際に被災地を訪れて、写真撮影をしながら被災の状況や復興に向けた取組みについて学び、被災地の復興や発展について考えるツアーです。安田氏の「次世代を担う高校生に、被災地の今を知り、復興や発展について考えて欲しい」との思いを受け、2014年より毎年実施しています。



〈プロフィール〉安田 菜津紀

1987年神奈川県生まれ。

studio AFTERMODE所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたち取材。現在、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。「HIVと共に生まれる -ウガンダのエイズ孤児たち-」で第8回名取洋之助写真賞受賞。写真絵本に『それでも、海へ 陸前高田に生きる』（ポプラ社）、著書に『君とまた、あの場所へ シリア難民の明日』（新潮社）。『写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-』（日本写真企画）。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

「東日本大震災から7年という月日が経ちました。2011年に生まれた子どもたちも小学生となり、震災が記憶にない世代が増えつつあります。だからこそ高校生の皆さんが、教訓を未来へと伝える架け橋になれるはず。まだまだ復興道半ばの街並み、なお心に残るあの日の悲しみ、その中でも息を吹き返してきた祭や海の営みといった宝物。そんな東北の「今」をぜひ、写真で、言葉で、一緒に伝えていきましょう。」

フォトジャーナリスト 安田菜津紀

プログラム企画：株式会社スタジオアフタモード

オリンパス株式会社

旅行企画・実施：株式会社ホワイト・ベアーファミリー
(観光庁長官登録旅行業 第1383号)

AFTERMODE

OLYMPUS

WBF

第5回 フォトジャーナリスト 安田菜津紀と行く東北スタディツアー



期 間 2018年8月5日(日)～8日(水)

定 員 10名

行 程

日時	内容	宿泊／食事
8月5日(日)	仙台駅集合、バスにて移動 福島県南相馬市見学	宮城県石巻市泊 朝:× 昼:○ 夜:○
8月6日(月)	宮城県石巻市、南三陸町見学 岩手県陸前高田市にて仮設住宅または市内見学	岩手県陸前高田市泊 *1 朝:○ 昼:○ 夜:○
8月7日(火)	陸前高田市見学	岩手県大船渡市泊 朝:○ 昼:○ 夜:○
8月8日(水)	振返りミーティング後、バスにて移動、一ノ関駅解散	朝:○ 昼:○ 夜:×

(宿泊は男女別相部屋となります。訪問先・宿泊地・集合地・解散地などが変更になる場合があります) *1:民泊を予定しています。

募集条件

- 8月5日仙台駅集合から、8月8日一ノ関駅解散までの旅行代金(交通費、宿泊費、食事等)を無料とします。また自宅から集合地、解散地から自宅間の移動については、有料特急区間の乗車券、特急券、航空券を支給します。
- 取材に使用するカメラは、オリンパス(株)より貸与します。カメラの使用方法はツアーの中で指導します。
- ツアー終了後1ヶ月以内に、1000文字以上のレポートと撮影した写真のセレクトを提出していただきます。
- ツアーを通じて撮影した写真および提出していただくレポートは、プログラム企画団体のWebサイトや刊行物などに掲載することがあります。また、オリンパスプラザ東京 他に展示します。
- ツアーや写真展についてメディアの取材が入ることがあります。

【参考:2017年度のスタディツアーレポート <http://aftermodepress.jp/archives/tohoku-photoreport-2017/>】

募集人数

高校生10名 ※年齢は応募時点で18歳以下とさせていただきます。
(日本在住者に限る 国籍不問 定時制、通信制、フリースクールなども含む)

応募方法

締切日までに以下の書類を郵便などでご送付ください。FAX・電子メールでの応募受付はできません。

- ① 「東日本大震災」およびこれまでの自然災害について自身の体験も踏まえて「復興」について感じる事、およびそれを踏まえて、なぜこのプログラムに参加しようと思ったかについて1000文字以上のレポート(書式、用紙は問いません)。
- ② 所定の応募用紙に記入し、顔写真を添付。
応募用紙は<http://www.olympus.co.jp/news/csr/2018>からダウンロードしてください。

〈送り先〉〒163-0914 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス
オリンパス株式会社 CSR推進部東北スタディツアー担当 宛

募集期間

2018年5月25日(金)から6月26日(火)(応募書類必着)

選考結果のご連絡

書類選考通過者のみメールにて6月28日(木)17:00までに連絡します。
選考結果の連絡後、7月3日(火)までに(株)ホワイト・ベアーファミリーより電話またはメールにて自宅と集合地・解散地間の交通手段のご希望を確認します。

その他留意事項

- このスタディツアーは安田菜津紀氏が所属する(株)スタジオアフタモードとオリンパス(株)、(株)ホワイト・ベアーファミリーのコラボ企画です。旅行企画・実施は(株)ホワイト・ベアーファミリーが担当する募集型企画旅行となります。現地プログラム企画は安田菜津紀氏が担当し、参加者へのカメラの貸出し、撮影方法指導はオリンパス(株)が担当します。また、書類選考を通過した高校生の旅行代金などをオリンパス(株)が負担します。
- 提出いただいた応募書類およびレポートは、審査に必要な範囲で主催・研修企画団体で共有します。書類選考通過の場合には、ツアー実施に必要な範囲で運送・宿泊機関・保険会社などに個人情報を提供します。
- 提出いただいた応募書類およびレポートの返却はいたしません。
- 現地で体調などを崩した場合、保護者の方にご連絡の上、お迎えに来ていただく場合があります。
- 募集条件などに関わるお問合せは、メールのみで対応させていただきます。
問合せメールアドレス: csr_info@ot.olympus.co.jp